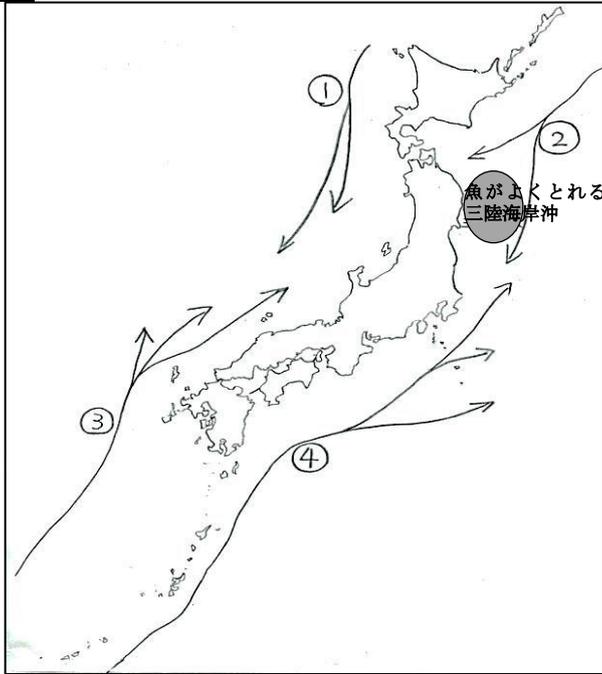


チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	8 問
5 年 水産業のさかんな地域をたずねて		

1 次の問いに答えなさい。



(1) 日本の周りの海には、水温の高い海流である暖流と水温の低い海流である寒流があります。左の地図を見て、①～④の海流を□の中から選んで書きましょう。

寒流・・・① ( リマン海流 ) ② ( 親潮 (千島海流) )  
暖流・・・③ ( 対馬海流 ) ④ ( 黒潮 (日本海流) )

- |            |            |
|------------|------------|
| ・対馬海流      | ・黒潮 (日本海流) |
| ・親潮 (千島海流) | ・リマン海流     |

(2) 太平洋側にある三陸海岸沖は、水あげ量が多い漁場です。三陸海岸沖がよい漁場になっているのはなぜでしょう。「海流」という言葉を使って、その理由を書きましょう。

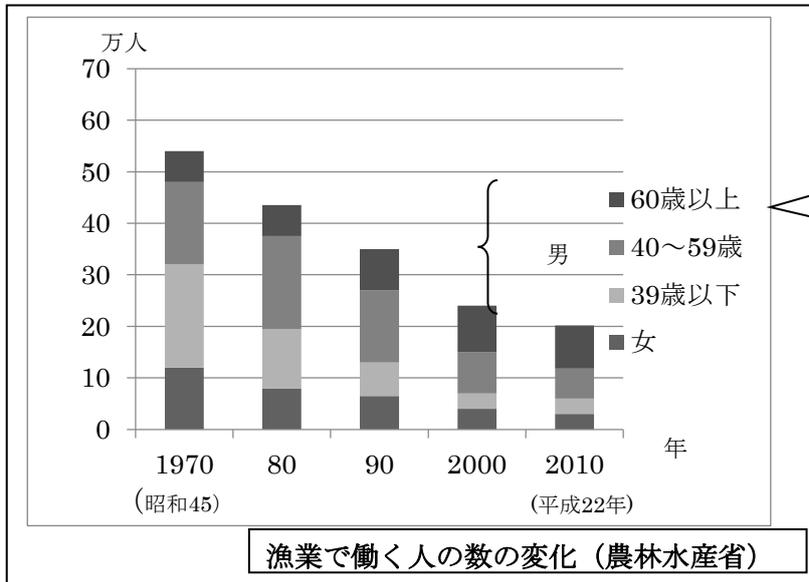
(太平洋側の) 三陸海岸沖は黒潮 (日本海流) と親潮 (千島海流) がぶつかり合い、海流によって (いろいろな種類の) 魚が集まってくるので、水あげ量が多い。  
※など、「暖流と寒流がぶつかる」という主旨の事が書いてあれば可。

2 次の漁業の種類と説明を線で結びましょう。

漁業の種類	説 明
えんがん 沿岸漁業	日本から遠くはなれた海で、数か月から1年ほどかけて行う漁のこと。
おきあい 沖合漁業	海岸から数十kmまでの近くの海で、日帰りで行う漁のこと。使われる漁船も小さい。
えんよう 遠洋漁業	海岸から80～200kmほどの海で、日帰り、あるいは数日かけて行う漁のこと。

単 元	年 組 番	8 問
5 年 水産業のさかんな地域をたずねて		

1 下のグラフを見て、次の問いに答えましょう。



このグラフでは、漁業で働く人とは15才以上で過去1年間に漁業の海上作業に30日以上かかった人のことをいいます。

1970年(昭和45年)と2010年(平成22年)を比べて、漁業で働く人の数や働いている人の年れいなどは、どのように変化していますか。グラフから読み取れること、また考えられることについて下の( )のあてはまる方を丸でかこみましょう。

- ・ 漁業で働く人の数は1970年から2010年の間で(約35万人・約55万人)減っている。
- ・ 漁業で働く女性の数は(ふえている・減っている)
- ・ 1970年では、漁業で働く人は(39才以下・60才以上)が最も多いが、2010年では(39才以下・60才以上)の人数が最も多くなっている。

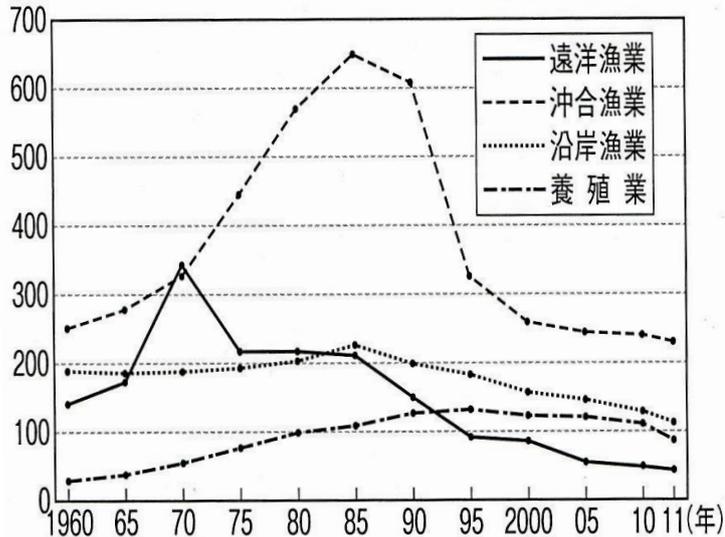
2 わが国の漁業の生産量を高めるために、各地で水産資源を守り育てる取組が行われています。漁業の生産量を増やす工夫について、文の( )にあてはまることばを下の□の中から一つずつ選んで書き入れましょう。

- 現在は、とる漁業だけではなく、守り育てる漁業が各地で行われています。守り育てる漁業は海や川、湖の(水質)や、病気をふせぐ薬の(安全性)などに気をつけて各地で行われています。
- 水産物を人の手で育てて生産する(養殖業)や、稚魚を育てて海に放流する(さいばい漁業)などの取組が行われています。

・さいばい漁業      ・水質      ・安全性      ・遠洋漁業      ・養殖業

単 元	年 組 番	10問
5年 水産業のさかんな地域をたずねて		

しゅるい ●漁業の種類別の魚のとれ高の変化



(平成25年度農林水産省調べ) よい子の社会科9月号P13より

・ 200海里 ・ 生産量 ・ 水産資源 ・ 種類 ・ 増加 ・ 減少

1 漁業別の生産量の変化のグラフを見て、次の問いに答えましょう。

(1) 日本の漁業の生産額が減っている理由について、次の文の( )にあてはまることばを下の□の中から一つずつ選んで書き入れましょう。

1977年ごろから、世界各国は自国の( **水産資源** )を守るために、海岸から( **200海里** )の範囲の海で、外国の漁船がとる魚の( **種類** )や量を制限するようになりました。漁場の制限や水産資源の( **減少** )によって、日本の漁業の( **生産量** )は減ってきています。

(2) 1970年と2010年の漁業別の魚のとれ高を比べて、生産量が増えている漁業の種類を答えましょう。また、その漁業についての説明を下の□に書きましょう。

漁業の種類 . . . **養殖業**

その漁業の説明 . . . **水産物を人の手で育てて生産する漁業のこと**

2 漁港で水あげされた、さんまのねだんについて下の問いに答えましょう。

(1) 下の表を基に答えましょう。( )の正しい方を丸でかこみましょう。

水あげ後のせりで、さんまにつけられたねだんのちがい

水あげをした日	7月のある日	9月のある日
せりでつけられた値段	1kg 2000円	1kg 50円
水あげの時期	水あげが始まったばかりの時期	水あげがさかんな時期

- 水あげ量が少ないのは ( **7月のある日** 9月のある日 ) です。
- 水あげ量が少ないとさんまの値段は ( **高く**、安く ) になります。

(2) せりで決まった値段でさんまは売られます。その売り上げから、漁に関わるいろいろな費用にあてられます。どのようなことに費用があてられているのでしょうか。下の□に書きましょう。

- ・ 道具の代金
- ・ 漁船の燃料代 ※など漁にかかる経費のことにふれていれば可。